

- 1 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？
- 2 室町時代に町衆が主体となって祭礼が運営された、京都にある神社を何という？
- 3 鎌倉幕府の滅亡後に後醍醐天皇が始め、約2年半で崩壊した天皇中心の政治を何という？
- 4 足利義政の後継者争いから京都で勃発した、大規模な内乱は何年？
- 5 応仁の乱の後、実力のある者が上の立場の者を倒して勢力を広げた、戦国時代の風潮を何という？
- 6 15世紀に沖縄本島を統一し、琉球王国を建国した人物は誰ですか？
- 7 世阿弥が追求した、能の基礎となる芸術的な美しさを何という？
- 8 首里に築かれ、琉球王国の政治・外交・文化の中心として栄えた拠点を何といいますか？
- 9 世阿弥とともに能楽を大成させた人物であり、世阿弥の父でもあるのは誰？
- 10 応仁の乱以降、浄土真宗（一向宗）の信仰で結びついた農民や武士が団結して守護大名を倒し、自分たちで地域を治めた動きを何という？
- 11 室町時代に浄土真宗の門徒が守護大名を倒し、約100年間にわたって自治を行った場所はどこ？
- 12 足利尊氏が京都に開き、武士による統治体制を確立した新しい政府を何という？
- 13 観阿弥・世阿弥の父子を保護し、能が芸術として大成する後ろ盾となった室町幕府の第3代将軍は誰か？
- 14 室町時代、農民たちが「寄合」を通じて村の運営を独自に行うようになった村の組織を何というか？
- 15 浄土真宗の信仰で結びついた武士や農民が、加賀国で倒した守護大名は誰ですか？
- 16 祇園祭が室町時代に一時中断する原因となった、京都を主戦場とした大規模な内乱を何という？
- 17 浄土真宗の強い信仰で結びついた門徒たちが、室町時代に起こした武装蜂起のことを何という？
- 18 室町時代中期、将軍の継承問題などをめぐって起こり、下剋上の風潮が広まるきっかけとなった出来事は？
- 19 室町幕府において、将軍を補佐する最高の役職であった守護大名の地位を何という？
- 20 室町時代、銀閣が建立された頃に京都を主戦場として起こっていた大規模な内乱を何という？
- 21 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>二条河原の落書</u> は、当時の世の中の様子や政治の混乱を風刺した文章です。		<u>二条河原の落書</u>	☐
2	<u>八坂神社</u> で行われる祇園祭は、室町時代の京都において、有力な商工業者である「町衆」が中心となって運営されました。		<u>八坂神社</u>	☐
3	<u>建武の新政</u> では、公家を重んじ武士を軽視する政策が行われました。		<u>建武の新政</u>	☐
4	この年（ <u>1467</u> 年）に、京都を舞台として守護大名同士の激しい武力衝突が始まりました。		<u>1467</u>	☐
5	「 <u>下剋上</u> 」とは、下位の者が上位の者を実力で倒して支配権を奪う、戦国時代特有の世の中の秩序を指します。		<u>下剋上</u>	☐
6	中山の王であった <u>尚巴志</u> は、優れた軍事力と外交手腕を駆使し、1429年に沖縄本島を統一して琉球王国を建国しました。		<u>尚巴志</u>	☐
7	「 <u>幽玄</u> 」とは、単に美しいだけでなく、言葉では言い表せないほど深みのある美しさや、静寂の中にただよう気品を指す言葉です。		<u>幽玄</u>	☐
8	<u>首里城</u> は琉球王国の王宮として建設され、政治、外交、文化の中心となりました。		<u>首里城</u>	☐
9	<u>観阿弥</u> は、独自の工夫を加えて演劇性を高め、息子である世阿弥とともに「能楽」という日本の伝統芸能を大成させました。		<u>観阿弥</u>	☐
10	<u>一向一揆</u> は、浄土真宗の強い信仰で結ばれた民衆が指導者のもとに組織的に戦ったものです。		<u>一向一揆</u>	☐
11	<u>加賀国</u> では、蓮如の布教によって浄土真宗が深く浸透しました。		<u>加賀国</u>	☐
12	尊氏は京都に拠点を置き、自らを征夷大將軍として「 <u>室町幕府</u> 」を開きました。		<u>室町幕府</u>	☐
13	義満は、観阿弥・世阿弥の父子による猿楽（能）の才能を高く評価し、強力な後援者となりました。		<u>足利義満</u>	☐
14	<u>惣村</u> は、村人が共同で地主や守護大名に対抗するための組織でした。		<u>惣村</u>	☐
15	当時の加賀国では、守護大名の <u>富樫政親</u> が教団の勢力を抑えようとして対立を深めました。		<u>富樫政親</u>	☐
16	約11年間にわたって京都の市街地が戦場となり、寺院や屋敷が焼き払われました。		<u>応仁の乱</u>	☐
17	<u>一向一揆</u> は、浄土真宗の門徒が団結して守護大名や他の宗派と戦った武装蜂起です。		<u>一向一揆</u>	☐
18	8代將軍足利義政の後継者争いに、有力な大家家である細川氏と山名氏の対立が絡み、京都を中心に約11年間も続いた大乱です。		<u>応仁の乱</u>	☐
19	<u>管領</u> （かんれい）は、幕府の最高責任者として將軍を補佐する役職です。		<u>管領</u>	☐
20	1467年に始まったこの戦いは、全国の守護大名が東軍・西軍に分かれて戦ったため、日本全土に広がりました。		<u>応仁の乱</u>	☐
21	宋から輸入された「 <u>宋銭</u> 」や、後の明から輸入された「明銭」が流通し、人々の生活に浸透しました。		<u>宋銭</u>	☐

言えなかった用語ノート